広報あづち

2009. 9
vol.453

歴史と文化の薫るまち

contents（目次）

●映画「火天の城」…… 2〜3
●歴史文化基本構想アンケート結果…… 4
●乳幼児福祉医療費助成制度
／し尿汲取り依頼窓口変更 …… 5
●もう一度考えよう
私たちのまちの将来を …… 6
●ごはんとみそ汁のまち
安土プロジェクト …… 7
●安土町国際交流員 …… 8
●まちの話題 …… 9
●すこやか〜国保だより〜 …… 10
●ほのぼの〜年金だより〜 …… 11
●BOOK&BOOK …… 12
●環境／防災 …… 13
●健康推進員／子育て …… 14
●文芸たまて箱／防犯 …… 15
●天使のほほえみ／戸籍 …… 16

7月12日、安土町B&G海洋センターで「第23回信長サミット友好スポーツ交流会」が開催されました。

安土町からは小学生14名が参加し、織田信長サミットの友好市町である愛知県清須市、福井県越前町の小学生らとカヌーやグラウンドゴルフを楽しみながら交流を深めました。

信長の館や安土城考古博物館の見学もあり、自然や歴史に触れながらのすばらしい交流会になりました。

人の動き

人口 12,479人（+5） 世帯数4,201世帯（+10） 男6,092人（+7） 女6,387人（-2）

平成21年7月31日現在

映画「火天の城」で使用された安土城の模型

9月12日（土） 全国ロードショー

織田信長が命じた安土城築城という
偉業の陰で活躍した岡部又右衛門という
大工棟梁にまつわる物語

――仲間や家族の絆。

――信念と誇りを貫く職人魂。

ぜひ、この映画を一度ご覧ください

そして、全国から安土へお越しいただいた
「火天の城」ファンのみなさんに
最高のおもてなしを

平成20年10月3日 町民がエキストラとして撮影に参加

津村町長や嘉田県知事が激励に訪れたほか、約50名の町民がエキストラとして撮影に参加しました。

当日は、宮大工らに扮したエキストラが縄を引っ張り大きな石を動かすシーン等を撮影。安土町から参加したエキストラを含む約200人がわらじにかすりの着物姿で「それ、よーいとさ」と声を出し、汗だくで役を演じました。

セットが組まれたのは、高島市安曇川町の山間。この場所が物語にゆかりのある滋賀県での撮影を希望していた監督の目に留まりロケ地に決定しました。

この高島市内を中心に昨年11月頃まで撮影が行われました。

平成21年7月11日 山本兼一さんの「歴史講演会」開催

映画「火天の城」の原作者、山本兼一さんの「信長への旅」をテーマとした講演会が文芸セミナリヨで開催されました。

会場は、県内外から訪れた歴史愛好家で満席になりました。

原作は、第11回松本清張賞を受賞し、2005年の直木賞候補作にもなりました。作品完成までには、山本さん自身7年間にわたり徹底した取材を行われたそうです。

この日、映画「火天の城」の田中光敏監督も舞台に登場。映画製作の経緯や映画の見どころの紹介がありました。

また、撮影秘話と共に、撮影に参加した地元エキストラについて「たくさんの人々に支えられた」と感謝の言葉を述べられました。

平成21年7月27日 「安土城観光大使」に上泉雄一さんを任命

町は、毎日放送アナウンサーの上泉雄一さんを「安土城観光大使」に任命しました。

ユナイテッドシネマ大津で行われた任命式では、津村町長から上泉さんに観光大使の委嘱状と町内の安土城関連施設に自由に出入りできる「通行手形」が手渡されました。

上泉さんは、織田信長の敵配下役として映画にも出演されており、「安土城の魅力をテレビやラジオで一人でも多くの人に伝えたい」と思いを述べられました。

今後、上泉さんには、委嘱期間である10月16日まで、出演される様々な番組で映画や安土城に関連する施設などをPRしていただきます。

映画「火天の城」公開記念♪キャンペーン開催！

①あづち満喫コース　「火天の城」の劇場半券を持って、安土町内の下記施設に入館し観覧すると、その場で抽選により地元特産品が当たる！

②お手軽コース　「火天の城」の劇場半券を1枚添付し、官製ハガキで応募すれば、抽選で地元特産品が当たる！

※ハガキ申し込みの場合は、郵便番号・住所・氏名・電話番号・映画の感想・安土の好きなところ、行ってみたいところ、イメージすることを記入の上、下記あて申し込んでください。

申込期間　9月12日～12月20日（ハガキ申し込みの場合、12月20日消印有効）

施設　安土城天主信長の館、滋賀県立安土城考古博物館、安土城郭資料館（3施設のみ）

地元特産品　近江牛、近江米、信長グッズ、まるごと彩菜詰め合わせ、よしきりの会商品詰め合わせ等

申込み・問合せ　安土町観光協会（〒521-1343 滋賀県蒲生郡安土町小中700）☎46-7049

安土町歴史文化基本構想の『アンケート調査結果』をお知らせします

安土町教育委員会では、住民の方々が町内にある指定、未指定の有形および無形文化財についてどの程度ご存知なのかを調査しました。
調査は、安土町内の園・校の協力を得て実施しました。
今回は、この「アンケート調査結果」をお知らせします。

安土町では、平成20・21年度の2年で「安土町歴史文化基本構想」を策定するため、安土町歴史文化基本構想等策定委員会を開催して、事業を進めております。

この「歴史文化基本構想」は、今後〝歴史文化を活かしたまちづくり〟を進める上で、歴史的遺産、自然遺産を含めた文化財を総合的に保存・活用するための基本的な指針となるものです。

8月に開催された第6回策定委員会において、これまでの中間報告を行い、10月には、その中間報告をまとめた「安土町歴史文化基本構想のダイジェスト版」を発行して、町民の方々から意見をいただくことを計画しています。

策定委員会の事務局である教育委員会事務局では、現在安土町の歴史的遺産と自然遺産などを3つの文化財群としてとらえ、策定委員会に提案しています。

その3つは、「安土城と城下町」、「観音寺城と城下町」、「内湖と湿地」です。これらの関連した文化財群を、安土らしい「テーマ」や「ストーリー」で一体的にとらえ、地域の歴史や文化財の魅力や価値をわかりやすく示そうと協議をしています。

また、この基本構想は、住民の参加を得ながら、文化財の保存・活用をすることも求められています。

今後は、このご協力いただいたアンケート結果を分析し、安土町歴史文化基本構想策定をより深いものとするための資料として活用していきます。

調査期間
7月1日～7月16日

調査対象者
町内の園・校の保護者
安土中学校生徒

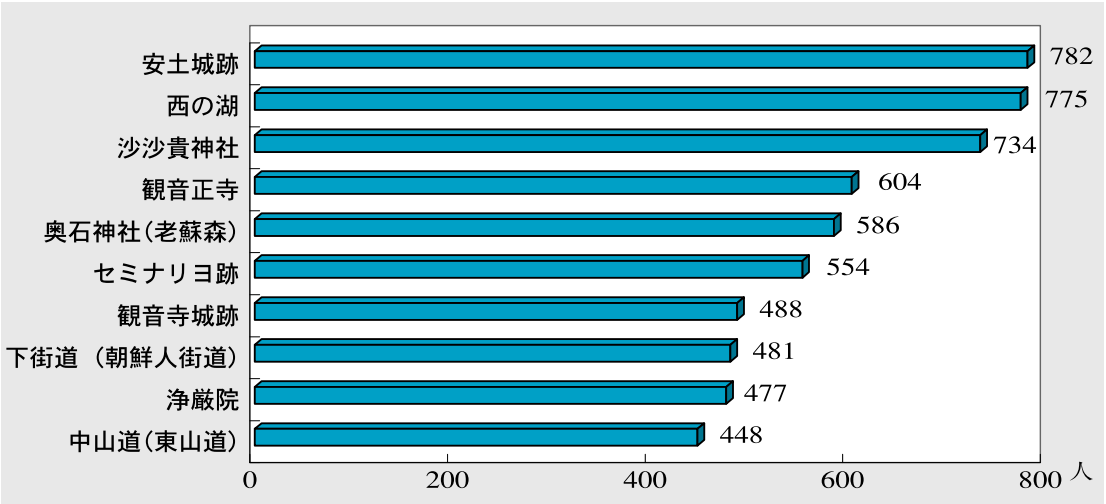
調査方法
安土の自然、歴史、文化財など50項目について知っている(見たこと、行ったことがある)項目に○をしていただく調査を対象者に紙面で実施

アンケート回収数

保育園保護者	41名
幼稚園保護者	113名
小学校保護者	226名
中学校保護者	102名
安土中学校生徒	332名
合　計	814名

アンケート調査結果
対象者が知っていると回答した上位10項目は以下のグラフのとおりです。

※詳しくは、安土町ホームページ「安土・城下町あれこれ№6」をご覧ください。



問合せ　安土町教育委員会　教育課　☎46-7209

安土町乳幼児福祉医療費助成制度が変わります

福祉医療制度は、医療費の一部を助成することで、みなさんの保健の向上と福祉の増進を図ることを目的としています。

今回少子化対策および子育て支援の観点から、この福祉医療制度の乳幼児にかかる助成を平成21年10月1日診療分から以下のように変わります。

対象者

乳幼児(小学校就学前児童)

改正内容

現在医療機関等にお支払いされている医療費の自己負担金(外来1診療科あたり500円、入院1日あたり1、000円・月額14、000円限度)が**無料**になります。

自己負担　無料

乳幼児福祉医療費受給券の更新につきましては、対象者の方に更新日程および申請書類等を郵送いたします。

問合せ　健康福祉課　福祉グループ　☎46-7207

し尿汲取り依頼窓口が変更になります

○●窓口変更のお知らせ●○

し尿汲取り依頼の窓口が、平成21年10月1日から、各地域の担当収集委託業者から

【クリーンぬのびき広域事業協同組合（☎23-0107）】

へ変更になります。

定期的な収集をご希望される方は、クリーンぬのびき広域事業協同組合または地域の担当業者までご連絡ください。

現在、定期収集をされている世帯（地域）については、その収集日を基に今後も収集を行っていきますのでよろしくお願いします。

なお、汲取り料金は今までどおり**230円／18リットル**です。また、土・日および祝祭日など、指定した収集日以外のし尿汲取りは行っておりませんので、余裕を持ってお申し込みください。

問合せ　クリーンぬのびき広域事業協同組合　☎23-0107／FAX 23-9800
八日市布引ライフ組合立衛生センター　☎22-0465
役場事業課　生活環境グループ　☎46-7205

もう一度考えよう私たちのまちの将来を

Vol.22

総務省が告示
合併が正式に決定

7月31日、近江八幡市と安土町の廃置分合（合併）にかかる総務省告示が官報に登載されました。

これにより、地方自治法に基づいた合併に関する手続きは終了。廃置分合（合併）の効力が発生することとなり、平成22年3月21日に新「近江八幡市」が誕生することが正式に決まりました。

なお、今回の告示を受け、安土町役場と近江八幡市役所に横断幕・懸垂幕が設置されました。

○総務省告示第四百五号
市町の廃置分合
地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第七条第一項の規定により、近江八幡市及び蒲生郡安土町を廃し、その区域をもつて近江八幡市を設置する旨、滋賀県知事から届出があつたので、同条第七項の規定に基づき、告示する。
右の処分は、平成二十二年三月二十一日からその効力を生ずるものとする。
平成二十一年七月三十一日
総務大臣　佐藤　勉

公共バス運行へキックオフ
公共バス研修会

安土町では、昭和48年の路線バス廃止以降、35年間にわたり公共交通が途絶えています。

こうしたことから、今回の近江八幡市との合併協議の中で、安土町地域における公共バスの運行が検討されています。

7月28日、コミュニティー防災センターで区長・自治会長、合併協議会委員、議会議員、町職員などを対象とした研修会が開催され、塚口博司・立命館大学教授が「地方都市におけるバス交通のあり方」について講演されました。

塚口教授は、これまでの調査から安土町民の外出率が低いことを指摘し、「交通手段を持たない高齢者などが、外出をあきらめているのではないか」と分析。「持続可能なまちづくりのため、バスシステムは不可欠。マイカーを運転できる人も関心を持ってほしい」と、住民の意識改革を求めました。

塚口博司さん（立命館大学教授）

誰もが使いやすい駅に
安土駅周辺の整備計画が始動

7月24日、コミュニティー防災センターで、「JR安土駅周辺地区移動等円滑化基本構想」の策定に向け、第1回目の検討協議会が開催されました。

この構想は、少子高齢化が進む中、高齢者や障害者、妊産婦、けが人などあらゆる人が安土駅やその周辺の道路などを円滑・安全に利用できるよう整備するための方向性を定めるものです。

今後は、計画的な整備を実現するため、学識経験者や地元区長、利用者団体、JRや国・県等の関係機関を交えて、検討を重ね、3月までの構想策定を目指します。

基本構想検討協議会

また、誰もが使いやすい安土駅の早期整備を実現するため、住民と行政による「JR安土駅および周辺整備促進期成会」が発足し、8月19日に、設立総会が開催されました。

合併に関するあなたのご意見・ご感想をお寄せください。
役場総務課　電話：46－3141／ファクス：46－5320／メール：gappei@town.azuchi.shiga.jp

ごはんとみそ汁のまち安土プロジェクト

Vol.4

●安土町食育推進計画 ～食育推進の展開 全ライフステージ～

ごはんとみそ汁のまち安土プロジェクト ～全ライフステージの合言葉～

米作りやみそ作りを体験しましょう。

食育を推進していくためにも、ライフステージ（年代）ごとに役割を決め、食育を実践していきます！

家庭の役割

◆食事バランスガイドを活用し、自分に合った食事内容や量を摂取するように心がけ、適正体重を維持します。
◆旬のものや地域でとれた食材を使った料理を食卓にならべます。
◆食の安全安心に関する情報を積極的に取り入れ、食への理解を深めるように努めます。
◆残食をなくすため、作りすぎに注意します。

行政・地域の役割

◆食事バランスガイドの普及に努めます。
◆「食育の日」（毎月19日）に各種関連団体が連携をとり、望ましい食生活に関する啓発を行います。
◆地域の世代をこえた触れ合いのなかで、地場産物を使った郷土料理を作り、味わう機会を作ることで、伝承していけるように取り組みます。
◆各種イベント時や広報・防災行政無線などを活用し、食生活に関する知識やごみの分別、リサイクルに関する情報を提供します。
◆食に関する知識の普及と実践の場として、健康教室や料理教室を開催します。
◆スーパーや店などの事業者は、行政、各種関連団体と協力し、地域全体で健康づくりを応援する取り組みを進めます。
◆安全安心な食を選ぶ力をつけるため、食品表示の見方などを学習する教室を開催します。
◆スーパーやコンビニ、食品店などの事業者は、正しい食品表示の普及に努めます。
◆地域でとれた農産物を購入できる仕組み作りとして、農産物の直売所の整備に努めます。
◆自前のみそを普及するため、みそ加工施設の協力を得ながら、活用の促進に努めます。
◆生産者は、安全安心の農産物を供給するよう情報提供に努めます。
◆食べ物は自然の恵みであり、環境問題は自分たちの食卓にも影響することを啓発し、環境こだわり農産物の栽培面積を増やすなど環境問題に取り組みます。
◆地域ぐるみでごみの分別や減量、リサイクルに取り組みます。

○10月号の内容は、「食育推進の展開　妊娠期・乳幼児期の取り組み」についてです。
○毎月19日は「食育の日」、毎年6月は「食育月間」

○●○お知らせ○●○

食事バランスガイドについて一緒に学びませんか

保健センターでは、自分の食事を振り返りながら、栄養バランスや食事量について考える栄養教室を行います。食事バランスガイドについて、一緒に学びませんか。

教室は同じ内容のものを2回行います。ステップ①（基礎編）とステップ②（応用編）とで、2日に分けて行いますので、参加される方は、どちらも受けていただける日程をお選びください。定員（30名）になり次第締め切ります。お申し込みは左記まで。

とき　第1回　ステップ①　10月7日（水）
　　ステップ②　11月5日（木）
　　第2回　ステップ①　1月21日（木）
　　ステップ②　2月4日（木）
時間　10時～14時
ところ　安土町保健センター
内容　調理実習、バランスのとれた食事について、食事バランスガイドについて
申込み・問合せ　安土町保健センター
☎46-2313

安土町国際交流員にジュリオ・プリエセさん

8月3日、安土町の新しい国際交流員としてジュリオ・プリエセさんが着任されました。
ジュリオさんは、今年の4月にイタリアに帰国されたエリサさんの後任として、同じくイタリアから来日されました。
今後、安土町の国際交流事業の中心としてご活躍いただくジュリオさんにインタビューしました。

―国際交流員として日本で働こうと思ったきっかけは？

はじめまして、ジュリオ・プリエセと申します。

イタリアの首都ローマで生まれ育ち、これから安土町役場で国際交流員として勤務させていただきます。

私は16歳の頃、交換留学生として名古屋の近くにある安城市にホームステイしたことがきっかけで、日本の社会や文化に興味を持ちました。

その後、技術的、経済的な視点からみるグローバル化が進む中で、国際関係を専門にして大学院まで進学してきました。しかしながら、交信や貿易が簡単になっても国々の誤解はいまだ山ほどあり、ひとつの世界と言っても、その中で文化や政治体制の差は目立っています。

日本、イタリア、アメリカ等の文化の違いについて理解を深めるために、安土で国際交流員として頑張ろうと思っています。

―安土の第一印象は？

そうですね、私の母親が生まれたイタリアのタルクイーニアという町は、人口一万五千人余りですが、にぎやかで町の中心には店がたくさん連なります。

安土は一万二千人余りの町であり、観光スポットもあり、ここに来る前にタルクイーニアと似ている町だと思いました。しかし、安土町に実際に来てみてびっくりしました！思っていたより小さい町なのに、景色が美しくて日本の特別な美も楽しめます。日本の古き良き時代の風景と近代的な景色が融合していてとても素晴らしいと感じます。

例えば、町役場から見えるのは水田だけではなくて、青い空と緑色の水田が広がり新幹線も通りますよね！

丘の上にあり耕地に囲まれているタルクイーニア。中世時代の建築も多く残ります。

―安土でチャレンジしたいことは？

国際交流員として多文化共生を実現したいと思っています。欧米と日本の相互理解のために一生懸命頑張るのはもちろん、安土町で働いている外国人と町民の関係を勉強した上で、それを改善していきたいと思っております。

グローバル化が進む世界の中にある日本は、単一民族国家でなく、多文化国家として国際社会に貢献していくことが必要だと思います。

最後に、日本の地方分権にも興味がありますので、安土町と近江八幡市の合併に関して、ぜひ町民のみなさんから様々な意見を聞ければと思います。

ジュリオ・プリエセ
Giulio Pugliese　　1983年10月17日(26歳)

2005　イタリア国立東方学研究所で研究(3か月間)
2006-2007　上智大学で交換留学生として国際教養学部国際政治や経済を修了
2007　オリエンタレ大学政治学部国際関係専攻卒業
2007-2009　ジョンズ・ホプキンズ大SAIS学院で国際経済、アジア国際関係専攻卒業
2008　イタリア国立東方学研究所で研究(2か月間)
2008　共同通信社で研修(1か月間)

趣　味　映画（黒沢明、フェリーニ監督など）、読書
好きな食べ物　ピザ、すし、スパゲッティヴォンゴレ

法務大臣のメッセージ伝達
社会を明るくする運動

7月21日、近江八幡保護区保護司会のみなさんが安土町役場を訪れ、津村町長に第59回〝社会を明るくする運動〟に当たっての法務大臣のメッセージを伝達されました。

今年度の重点目標は、「犯罪や非行をした人たちの就労支援」です。

犯罪や非行をした人たちが社会の一員として立ち直ることができ、安全で安心して暮らすことのできる社会を築いていくためにも、みなさんのご理解とご協力をよろしくお願いします。

自然と触れ合おう！
第5回生き物探検隊

7月25日、びわこ揚水主催の「第5回生き物探検隊」が開催され、100名を超える子どもたちが参加しました。

この「生き物探検隊」は、子どもたちが楽しく自然に触れ合いながら、農業水利施設の仕組みや役目を学ぶことを目的に毎年開催されています。

山本川での生き物調査では、琵琶湖博物館の秋山さんによる珍しい生き物の説明に、参加者は熱心に耳を傾けていました。

その後、子どもたちは、西の湖での環境調査やびわこ揚水機場での貝細工を楽しみました。

支えあいのまちづくり
地域福祉セミナー

7月26日、町公民館で社会福祉協議会主催による「地域福祉セミナー」が開催されました。

今回のセミナーは、「わが自治会の防災の取り組み」と題して、東近江市桜ヶ丘自治会の石田純一さんと中村紘之さんにお話していただきました。

桜ヶ丘自治会では、災害時の要援護者の支援体制をマップに整理するなど、いざという時に備えて、日頃から地域のみんなで取り組みを進められています。

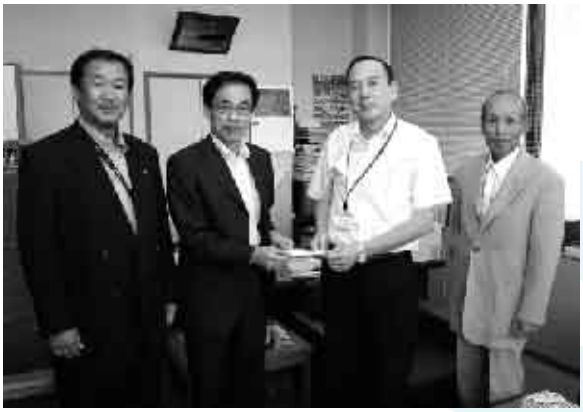
当日は、同会場で「ボランティアまつり」も開催され、多くの人で賑わいました。

善意の灯り

左記の団体より安土町献血推進協議会に寄附をいただきました。ありがとうございました。

（敬称略）

7月23日
近江八幡ライオンズクラブ
一〇〇、〇〇〇円



健康づくりはまず運動から！

～ ウォーキングをしよう ～

日本人の死亡原因の約6割を占めるといわれる生活習慣病の予防には、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）を改善する必要があります。メタボリックシンドロームとは、内臓に脂肪を溜め込んだ状態（肥満）で、なおかつ高血糖・高血圧・脂質異常などの症状がある状態です。

メタボリックシンドロームの解消には、からだを動かして脂肪を燃焼させ、内臓脂肪を減らすことと筋力を強めて代謝効率を高めることがとても効果的です。

運動のなかでもウォーキングが効果的

歩くだけでは効果がないように思われがちですが、ウォーキングは手軽に始めることができ、からだに負担をかけない理想的な有酸素運動です。

ゆっくりと呼吸して大量の酸素を摂取しながら継続してウォーキングすることで、心肺機能が活性化し、からだに蓄えられた脂肪が燃焼します。脂肪が燃焼を始めるのはおおそよ10分後といわれていますので、ゆっくり長く歩けば歩くほど脂肪は燃焼します。

ウォーキングをするときの注意

1. 十分な準備運動
2. こまめな水分補給
3. 高血圧の人は血圧チェック
4. 動きやすい気候に合った服装
5. 持病がある人は医師に相談

国民健康保険に加入のみなさまへ

特定健康診査は受けられましたか？

特定健康診査（特定健診）は、40歳から74歳の方を対象に、生活習慣病が発症する以前の段階であるメタボリックシンドロームの状態になっている方やその予備群となっている方を早期に発見し、生活習慣を改善することにより予防することを目的としています。

まだ集団健診を受診されていない方や職場等で健診を受ける機会がない方は、医療機関で同様の特定健診を受けることができますので、年に1回は受診しましょう。

＜町内の実施医療機関＞

杉原医院・竹園医院・廣田クリニック・水原医院
（順不同）

※町外の医療機関でも受診できますが、健診を実施していない医療機関もありますので事前に確認が必要です。

受診料　1,000円

受診券が必要です

国保加入の方は、6月に送付した受診券と健康保険の被保険者証を持って医療機関で受診してください。

受診券の有効期限
平成21年12月20日

問合せ　役場住民税務課　戸籍保険グループ　☎ 46－7206
安土町保健センター　☎ 46－2313

ほのぼの
～年金だより～

国民年金保険料の納め方

国民年金保険料は20歳から60歳になるまでの40年間納めることになっています。

国民年金の保険料は、以下の方法で納めることができます。

◎金融機関・郵便局・コンビニの窓口で納付

事前に送付の納付書で納めます。納付書がない場合は、草津社会保険事務所へお問合わせください。

◎口座振替で納付

指定の金融機関の口座から引き落としで納めます。事前に草津社会保険事務所または金融機関で手続きが必要です。

◎クレジットカードで納付

クレジットカード会社を通して納めます。事前に草津社会保険事務所でお申込が必要です。

◎インターネットで納付

パソコンや携帯電話からインターネットを利用しての納付方法は、「社会保険庁ホームページ(下記参照)」でご案内しています。

保険料は納付期限を守って納めましょう！

【社会保険庁ホームページ】　http://www.sia.go.jp/

社会保険庁ホームページでは、年金の基礎知識や社会保険事務所等の住所などをご確認いただけます。

また、今まで社会保険事務所等の窓口でなければ確認できなかった「年金加入記録」をインターネットでご覧いただけるサービスを実施しています。このサービスは、ＩＤ・パスワード認証方式により本人確認を厳格に行い、年金加入記録を24時間365日インターネットで即時に情報提供できるシステムになっています。

ＩＤ・パスワードの申請と発行および年金加入記録の確認について、詳しくは社会保険庁ホームページをご覧ください。

【ねんきんダイヤル】　0570－05－1165

※ＩＰ電話・ＰＨＳからは「03－6700－1165」

年金をお受けになっている方、年金を請求される方の年金についての相談やお問合わせは、社会保険事務所や年金相談センターのほかに「ねんきんダイヤル」でも受け付けています。

受付時間　月～金曜日　８：30～17：15
※ただし、月曜日（月曜日が休日の場合は火曜日）は19:00まで受付
第2土曜日　９：30～16：00

問合せ　役場住民税務課　戸籍保険グループ　☎46－7206
草津社会保険事務所　☎077－567－2220

BOOK&BOOK 1冊の本との出会い

安土町立図書館
☎46−6479　FAX46−6591

科学読み物のたのしみ

身のまわりの自然や現象に対して「なぜ？」「どうして？」という疑問をいだくことからはじまる科学。その科学を追究するおもしろさを書いた科学読み物を紹介します。

『やれば、できる』

小柴昌俊著（新潮社）

著者は、観測不可能といわれていた素粒子ニュートリノを1987年に世界で初めて観測。その功績により2002年にノーベル物理学賞を受賞しました。本書では、苦手だった物理学に取り組んだ学生時代からニュートリノ観測までの紆余曲折を綴っています。鉱山の地下千メートルに巨大な実験施設を作るという構想を実現させ、観測を成功させた著者のバイタリティー溢れる実験屋魂が伝わってきます。

『ソロモンの指環（ゆびわ）〈動物行動学入門〉』

コンラート・ローレンツ著（早川書房）

著者は動物学者。ハイイロガンのヒナの世話をするうちに、ヒナの様々な要求を聞き分け、母鳥のように話しかけることができるようになったエピソードなど、著者と動物たちとの笑いあふれる交流が綴られています。

著者は、動物と言葉を交わせる魔法の指環がなくても、愛情をもって観察すれば動物と話ができるようになる、と断言しています。

『チョウはなぜ飛ぶか（高校生に贈る生物学3）』

日高敏隆著（岩波書店）

「チョウの飛ぶ道はなぜいつも同じなのか？」という疑問を小学生のときに抱いた著者は、そのことが忘れられず、動物行動学者となり、チョウの道の解明に挑みます。本書では、チョウが飛んだ道筋を追い、チョウがどんな木を好むかや、行動と天気の関係などを解き明かしていきます。

『科学の扉をノックする』

小川洋子著（集英社）

著者は芥川賞受賞作家。科学好きを自称する著者が、天文学をはじめとする７つの科学の分野の研究者の仕事場を訪ね、恒星と惑星の違いなどの初歩的な知識から現代科学の最先端までを、レクチャーしてもらいます。初心者にも楽しく読める１冊です。

こんな本・雑誌もあります

『これだけは読んでおきたい科学の10冊』
池内了編著（岩波書店）

『ゾウの時間ネズミの時間―サイズの生物学―』
本川達雄著（中央公論新社）

『生物と無生物のあいだ』福岡伸一著（講談社）

『一粒の柿の種－サイエンスコミュニケーションの広がり－』渡辺政隆著（岩波書店）

雑誌『Newton（ニュートン）』（ニュートン・プレス）

●「古本リサイクル」をします●

図書館では、９月５日㈯から古本リサイクルをします。2、3年前までの雑誌と古くなった本をみなさんに無料でおゆずりします。館内に順次出しますので、ご自由にお持ち帰りください。

なお、前もっての取り置きは受け付けられません。雑誌、本がなくなり次第終了します。

『生ごみ処理機』購入費の一部を補助します

あなたも生ごみを利用した堆肥をつくって、畑や家庭菜園などに肥料として有効利用してみませんか。

まずは、取り組みやすい野菜くずの堆肥化から始めてみませんか。ごみの減量化にもなります。

補助金額

［購入金額（本体以外の材料費などの費用は含まない）の1／2の助成］

（1）コンポスト、ぼかし用バケツ、手動式生ごみ処理機
↓
3、000円（上限）

（2）電動式生ごみ処理機
↓
15、000円（上限）

※右記（1）、（2）のどちらかの助成となります。1世帯でコンポスト、ぼかし用バケツは各2基まで、生ごみ処理機は1基が対象となります。

※メーカー、購入店等の指定はありません。ぼかしは、安土町内の指定店でのみ半額で購入することができます。ただし、家庭用の生ごみ堆肥化に使用するものに限ります。

※前回助成を受けてから5年間は新たに助成を受けられません。

①コンポスト、ぼかし用バケツまたは生ごみ処理機を購入する

※領収書（型番の書かれたもの）を購入店でもらってください。

※領収書に型番が記載されていない場合、購入したものが確認できるようパンフレットなどをもらってください。

コンポスト

ぼかし用バケツ

②安土町役場事業課で申請手続きをする

申請書類（役場事業課にあります）に必要事項を記入。

〈申請時に必要なもの〉

領収書・印鑑・振込先（ゆうちょ銀行以外）の分かるもの

③審査後、申請の口座に補助金が振り込まれる

申請から振込みまで、1か月ほど要します。

問合せ　役場事業課　生活環境グループ　☎46-7205

万が一に備えて

防災無線を再チェック

災害など不測の事態が起こったときに、住民のみなさんに正確な情報を速やかにお知らせするため、役場では防災行政無線受信機を全戸にお貸ししています。

緊急時以外にも、毎日、朝7時30分と夜8時30分に行政無線を放送しています。

放送が聞こえないときは？

①電源は入って（電源ランプが緑色に光って）いますか？

光っていないとき

電源ソケットとコンセントの接続が外れていたり、緩んでいたりしていませんか？

本体右側の電源スイッチが「入」になっていますか？

光っているとき

本体のアンテナを立てていますか？立てていないと、放送が入りにくい場合があります。

②設置所を変えていませんか？

同じ部屋の中でも、場所によって受信感度が変わる場合があります。受信しやすい場所（屋外に近い場所など）に設置場所を変えるようにしましょう。

放送後、ピッピッピッと大きな音がなるときは？

内蔵されている乾電池が消耗（放電）しています。本体前面の電池カバーを開けて、電池を交換してください。（交換後は、電源スイッチをいったん「切」にしてから再度「入」にしてください。）

電池が入っていなければ、受信機は停電や非常時に機能しません。電池は、約1年間で消耗してしまいます。早めの交換をお願いします。

電池を交換してもすぐに寿命がくるときは？

電源ソケットとコンセントの接続が外れていたり、緩んでいたりしていませんか？

電源コードが抜けていたりすると、受信機は内蔵電池で作動しているため、消耗が早くなります。コードは常にコンセントに差し込んでご使用ください。

以上の項目をチェックしても状況が変わらないときは、受信機本体の故障の可能性があります。左記までお問い合せください。

問合せ　役場総務課　総務グループ　☎46-3141

おいしい健康づくり

お料理ポケット

健康推進員だより

■No. 100

きゅうりと鶏肉の甘酢炒め

材料（４人分）

鶏手羽肉　小１枚

きゅうり	４本	油	適量
塩	大さじ $\frac{1}{2}$	赤とうがらし	１本

合わせ調味料

酢	大さじ　３
砂糖	大さじ　２
塩	小さじ　１
しょうゆ	大さじ　１

●作り方

①鶏手羽肉は3cmくらいの長さの細切りにし、きゅうりは縦二つ割りにして種をスプーンでかきとり、１cm厚さの斜め切りにして塩をまぶします。
②合わせ調味料を混ぜておきます。
③油を多めに熱して、種を抜いた赤とうがらしと鶏肉を炒め、水洗いしたきゅうりを加えてサッと炒め、②を加えて仕上げ、器に移して冷やします。

●アドバイス

・きゅうりは炒めすぎないこと。
・冷蔵庫に入れておけば、一週間くらいは日持ちがします。

中学校のおやつ作りに参加して

毎年２回、安土中学校より依頼されるおやつ作りに健康推進員10名が参加しました。学校では、全学年から参加者を募り、先生を含む42名が参加し、７班に分かれて調理実習を行いました。

今回のレシピは、ミルクまんじゅう・水ようかん・イチゴシェイクの３品です。材料については、健康推進員の方で準備し、当日、実習が始まるまでに見本を作ります。

当日のおやつ作りは、スムーズに作ることができずハプニングの連続でした。いろいろな失敗もありました。しかし、失敗を通して作り方を工夫することで、上手におやつを完成させることができ、おいしく食べることができました。

「こうすれば、たっぷりのカルシウムを摂ることができる」、「市販の水ようかんより美味しい」、「家でも作ろう」など、それぞれの参加者が感想を持ち、楽しく有意義な一日でした。

これからも、子どもたちへの食育を推進していければと思います。

中澤　久子

ワンポイントアドバイス

お家で子育てするお父さん・お母さんへ――在宅保育

一緒に片付けを

楽しく遊んだ後の片付け。遊びのきりがつかなかったり、途中でまた遊びだしたりと、お母さんの思うように進まないことが多いのではないでしょうか。

小さい子の片付けは、まずはお母さんやそばにいる人が一緒にします。おもちゃを入れる箱を用意して、「ここに入れるのよ」と片付ける所を決めて繰り返していくとわかってきます。

子育て支援センターの会が終わった後、子どもたちは、クッションを運んだり、布のシートをたたんだり、お母さんと一緒に片付けをしてくれます。たくさんの友だちと張り切って片付ける姿はほほえましいです。

片付けは、時間に余裕をもつことが大切です。そばにいる大人が手間を惜しまないでやり方を教えていくと、重いものを運んだり、たたんだり、分けて入れたりと、片付けが楽しくできるのかもしれません。

子どもが手伝ったら「ありがとう。きれいになるね」「助かったわ」とほめてあげてください。できなくても「また、一緒にしようね」とお母さんの姿を見せてあげてください。

『見て真似る』ということを片付けにも活かしてみましょう。

お知らせ

幼稚園との交流

と　き	9月15日（火）9:30～11:00（9:20受付開始）
ところ	安土幼稚園
対　象	就園前の子どもと保護者
内　容	3歳児クラスとの交流 ※幼稚園で遊びます。
持ち物	タオル・はな紙・水筒 ※赤ちゃんは寝転がれるシート
お願い	駐車場に限りがありますので、自転車か徒歩でお越しください。
問合せ	子育て支援センター ☎46-6400

秋には、保育園・老蘇幼稚園に訪問します。お楽しみに。

文芸たまて箱

2009年９月の予定

文芸セミナリヨ46-6507 あづちマリエート46-2645 信長の館46-6512

サン＝サーンス “オルガン付” フォーレ 組曲「ドリー」

セタフィルハーモニックオーケストラとパイプオルガンの共演！

■日時　９月６日（日）14:00開演（13:30開場）
■料金　1,000円
■出演　セタフィルハーモニックオーケストラ・城奈緒美
■文芸セミナリヨ音楽・夢事業

第170回はつらつコンサート ハーモニカコンサート

■日時　９月17日（木）14:00開演
■料金　500円　※心身障がい者（介助者）・妊婦の方無料
■出演　ドラゴン7

ワンコインコンサート シリーズ31 音海を旅する♪

■日時　９月19日（土）10:30開演
■料金　500円　※保護者膝上の乳幼児は無料
■出演　中路友恵（マリンバ）・河本清子（ピアノ）
　　城奈緒美（パイプオルガン）

第6回胡弓のひびき ～夢・春秋～

■日時　９月13日（日）　14：00開演（13：30開場）
■料金　1,500円（当日2,000円　小人800円）
■プログラム
　月　：峰崎匂当作曲　（三弦：菊香和千代）
　松の寿：在原匂当作曲　（胡弓：菊香和千代・
　　三弦：福原左和子・箏：菊紫香千晴）　他
■場所　文芸セミナリヨ　講習室
■主催　胡弓のひびき
■協賛　（財）安土町文芸の郷振興事業団

毎月第１木曜日は… リトミック♪

「リトミック」とは、フランス語で「よいリズム」という意味で、音楽を身体全体で感じて表現する教育法です！ぜひお越しくだい。

■日　　時　９月３日（木）（各回45分間）
■時　　間　0～1歳児 10:00～／2～3歳児 11:00～
■会　　場　あづちマリエート（☎46－2645）
■参 加 費　親子１組400円（定員30組）
■先　　生　特定非営利法人リトミック研究センター
※事前のご予約をお願いします。

犯罪の増加に歯止めをかける活動実施中!!

あなたを守る3つのキャンペーン！

● センサーライト普及キャンペーン

空き巣や忍び込みを防ぐためにアラーム付きセンサーライトの設置をしましょう。また、出かけるときは必ず施錠しましょう。

● 鍵かけ促進キャンペーン

自転車、オートバイには必ず鍵をかけましょう。犯人はまず、無施錠の自転車、鍵がつけっぱなしのオートバイを探します。ツーロック（２か所の施錠）も盗まれないために非常に効果的です。

また、路上駐車はやめ、駐輪場を利用するようにしましょう。

● 万引き防止キャンペーン

万引きは、犯罪です。絶対にやめましょう。

販売店も、防犯カメラの設置や商品の整理、従業員等の巡回に努め、万引きしにくい環境作りを心がけましょう。

広報あづち No.453 2009. 9. 1 発行
・発行・編集／安土町総務課
・〒521-1392 滋賀県蒲生郡安土町大字小中１番地８
・TEL 0748-46-3141
・FAX 0748-46-5320
・ホームページ http://www.town.azuchi.shiga.jp/
・Eメール koho@town.azuchi.shiga.jp

天使のほほえみ

平成21年9月 はじめてのお誕生日を迎えました

筧（ちひろ） 知優ちゃん
９月２日生まれ（上豊浦）

北林（ともひさ） 朋久ちゃん
９月１日生まれ（香庄）

池田（みう） 美羽ちゃん
９月１日生まれ（西老蘇）

吉田（ゆづき） 柚月ちゃん
９月８日生まれ（西老蘇）

山中（わか） 和花ちゃん
９月５日生まれ（下豊浦）

東山（りの） 莉乃ちゃん
９月４日生まれ（上豊浦）

足立（はると） 遥音ちゃん
９月26日生まれ（上豊浦）

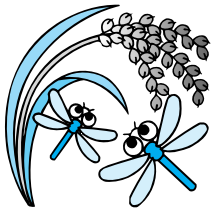
濵田（かなめ） 要ちゃん
９月23日生まれ（常楽寺）

初古（ななみ） 奈南ちゃん
９月19日生まれ（常楽寺）

岡本（しょうた） 翔太ちゃん
９月13日生まれ（小中）

戸籍だより

７月受付分
（敬称略）



たかさご

なまえ	住所
前田 寿人・芝原 未希	常楽寺
茶野 太一・大野 紗織	常楽寺
清水 信行・吉川 ゆりこ	下豊浦

おくやみ

なまえ	住所
髙田 進	上豊浦
溝井 綾子	下豊浦
深尾 嘉男	常楽寺
森 寅三	上豊浦
中西賢四郎	桑実寺
山本 実	桑実寺
深尾 勇	常楽寺
佐々木誠太郎	下豊浦
藤本 利夫	常楽寺
髙島 徳次	下豊浦

うぶごえ

あかちゃん	保護者	住所
間宮 伶次朗（れいじろう）	久晃	中屋
猪田 芽依（めい）	智之	常楽寺
谷 温心（はると）	真一郎	常楽寺
飯田 果歩（かほ）	悦治	桑実寺
廣田 璃王オペーニャ（りおおぺーにゃ）	アンジェリカ	桑実寺
野田 大翔（ひろと）	亨亘	中屋
廣部 夏蓮（かれん）	光信	石寺
西村 莉奈（りな）	哲	常楽寺